

2024 ヒロシマ平和研修を開催しました！



2024年8月5日から7日の3日間、2024 ヒロシマ平和研修を開催しました。8月6日には、広島市主催の平和記念式典に参加し、ヒロシマに原爆が投下された時刻と同じ「8時15分」に黙とうを捧げてきました。研修では、ヒロシマ平和記念公園内を中心に「碑めぐり」を行い、凄惨な歴史を目の当たりにするとともに、2度と戦争という過ちを繰り返さない決意を参加者全員で新たにしてきました。また、被爆証言の会「山岡美知子さん」から講演をいただき、原爆と核・原子力の実相を学ぶことができました。詳しい研修内容については、今後発行する情報紙で紹介していきます。

太平洋戦争末期の1945年8月6日、広島に原爆が投下され、8月9日には長崎に原爆が投下されました。2つの原爆によって、1945年末までに21万人の方々が亡くなりました。原爆に限らず、日本各地で空襲が行われ、罪の無い多くの市民が亡くなったのが戦争です。ウクライナとロシアの戦争や、パレスチナ・ガザ地区における紛争など、現在も世界で戦禍が拡大しつつあります。当時起こったことと現在の情勢を照らし合わせながら、私たち若い世代から平和について考えていきましょう。

